

人材育成学会・第47回研究会のお知らせ

「リスキリング(学びなおし)」:人材育成の視点からリスキリングの課題を考える

最近リスキリングという言葉を開かない日がないというほど、リスキリングが報道などでとりあげられています。このリスキリングこそ、変化の時代、企業生き残りの切り札という言葉が聞かれたり、大企業はまだしも、時間的、財務的に余裕のない中小企業や零細企業では簡単には対応できないといったコメントなども中小企業側からでてきたりもしています。厚生労働省は令和4年6月、「職場における学び・学び直し促進ガイドライン」を公表し、職場における人材開発(「人への投資」)の抜本的強化を図るため、企業労使が取り組むべき事項等を体系的に示し、経産省がすすめる人的資本経営に対する厚生労働省の立場を明確化しました。

このガイドラインでは、①経営者が学び・学び直しの基本認識を労働者に共有、②管理職等のリーダーによる、労働者のキャリア形成のサポート、併せて企業による現場リーダーへの支援・配慮、③キャリアコンサルタントによる労働者に対する助言・精神的なサポートや現場リーダー支援、④「労働者相互」の学び合いの重要性を提起し、労使が取り組むべき13の課題を公表しています。しかし経産省がすすめる、人的資本経営指標の2023年度中での公開に関して、企業各社が努力中であり、このガイドラインに関しても、企業の視点からの対応で未知数の部分が多々ある現状であるともいえます。

このような状況下で、「企業は、リスキリング(学び直し)をどのように施策化し、展開するのか」に関する研究セミナーを開催することといたしました。厚生労働省で長らくキャリア支援の政策に携われてきた伊藤正史氏から政策的な視点、(株)SCSKで人材開発をとりまとめておられる杉山敦氏から経営的な視点、(株)日立製作所で人材開発の現場で活動されておられる小寺亜美氏から社員のリスキリングに向き合うことの可能性などをお話いただき、議論を進める予定です。

今回もZOOMによるオンライン方式での研究会となります。シンポジストの報告をもとに、参加者も交えて話し合いをすることで、リスキリングについて理解が深まればと考えています。多数の会員の方の参加をお待ちしております。

【シンポジスト】(五十音順)

伊藤正史氏 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス一般財団法人SFCフォーラム研究員
元 厚生労働省参事官(若年者・キャリア形成支援担当)

小寺亜美氏 (株)日立製作所人材統括本部人事勤労本部キャリアサービスグループ部長代理
杉山 敦氏 (株)SCSK業務役員人材開発本部長

【モデレーター】

花田光世氏 人材育成学会 副会長

人材育成学会 副会長 花田光世(慶應義塾大学名誉教授)

事 項

- 日 時： 2023 年 3 月 19 日(日) 13:30 ～ 16:30
- 研究会の方法： ZOOM によるオンライン方式
- 研究会プログラム(案)
 - 13:10～ ミーティングルームへの入場
 - 13:30～13:40 開会のご挨拶・プログラム説明 花田氏
 - 13:40～14:00 シンポジストからの報告① 伊藤氏
 - 14:00～14:20 シンポジストからの報告② 杉山氏
 - 14:20～14:40 シンポジストからの報告③ 小寺氏
 - 14:40～15:00 休憩
 - 15:25～16:25 シンポジスト間の討論、参加者を交えた質疑応答・討論
 - 16:25～16:30 終了の挨拶

- 参加費： 今回は会員のみ参加とし、参加費は無料とします。
- 申込方法： Eメールに次の事項を記載し、下記の研究会事務局にお送りください。
①お名前 ②ご所属 ③会員番号
- 参加通知： 研究会が開催されます ZOOM のミーティングルームへのアクセス権限は、期限内に参加申込された方のみ付与されます。ミーティング参加の ID およびパスワードは、研究会の3日前までにEメールでお知らせします。
- 申込期間： 2023 年2月 27日(月)～2023 年 3 月 15 日(水)
- 申込先： 〒106-0044 東京都港区東麻布 1-29-9-302
株式会社フィットイン内 人材育成学会 研究会事務局宛
jahrd2002@jahrd.jp/ 03-3527-9956